

大学院臨床検査学専攻博士後期課程 第2回学術セミナーを開催しました

平成30年10月3日水曜日18時30分より本学講義棟201教室において、大学院臨床検査学専攻博士後期課程第2回学術セミナーを開催しました。特別講演講師に国立大学法人香川大学副学長をお招きし、「かがわ発「希少糖」の健康機能研究」でご講演いただき、博士後期学生3名の研究報告があり、大変活発な討論が行われました。

香川県立保健医療大学
大学院保健医療学研究科臨床検査学専攻
博士後期課程 第2回学術セミナー

日時 平成30年10月3日(水) 18:30~20:40
場所 本学 講義棟2階 201講義室

<<開会18:30>>

1 開会の挨拶 井伊 久美子 学長 18:30~18:35

2 教育講演会 18:35~19:35
香川大学副学長 徳田 雅明 先生
かがわ発「希少糖」の健康機能研究

<<休息10分>>

3 院生からの発表と討論
「発表10分以内(別に討議10分程度)」

(1) 博士後期1年 中澤 留美 19:45~19:55
ヒト胚における動的解析の有用性の検討

(2) 博士後期2年 宮川 朱美 19:55~20:15
血液透析における酸化ストレス度と
抗酸化力の総合評価

(3) 博士後期2年 森西 起也 20:15~20:35
大腸がんにおける核内受容体
Peroxisome proliferator-activated receptor- α (PPAR- α)
の発現とその局在変化

4 閉会の挨拶 國方 弘子 副学長 20:35~20:40

<<閉会20:40>>



